桐生市立東幼稚園

ひがしようちえんどうぶつえん

動物や魚などの生き物が好きな、東幼稚園の子供たち。

みんなで話し合い、「ひがしようちえんどうぶつえん」をつくることにしました。

「こんな動物がいるといいな」「道をつくってこんな順番に見られるといいな」と、話し合いの中で考えが生まれ、折り紙や空き箱などで動物や魚、自分、飼育員さんなどをつくり、楽しそうな動物園ができあがりました。

桐生市立西幼稚園

大好き！！レッサーパンダ！

今年、桐生が岡動物園に新しい仲間、３頭のレッサーパンダが来ました。「会いに行きたい！」とみんなで園外保育に出掛けました。子どもたちからは、「かわいい！」と大きな歓声があがり、レッサーパンダの動きやしぐさにくぎ付けでした。はしごを渡ったり、リンゴを食べたりする姿を真剣に見ていました。そこで、この感動体験を表現したいということで、今回の作品が出来上がりました。

５歳児は、レッサーパンダと全身を作りました。レッサーパンダは段ボールを形に切り、フェルトと毛糸で仕上げました。自分は糸巻きにフェルトをつけて表現しました。

４歳児は、はしごや台と全身をつくりました。はしごと台は、段ボールで仕上げました。全身は糸巻きを絵の具で、髪の毛は毛糸で表現しました。

３歳児は、自分の顔を色画用紙にクレパスでのびのびと表現しました。

各学年、発達段階に合わせて、可愛いレッサーパンダに出会った時の感動を表現することができました。

桐生市立境野幼稚園

桐生市立境野幼稚園では、夏祭りのおみこし作りの時に、「水族館のお魚を作りたい！」という子供たちの思いから、水族館のおみこし作りを行いました。さらに運動会の入退場門作りの時も、自分たちで図鑑を見て調べながら「リュウグウノツカイを描いてみたいな。」「エイを描きたい！」など、それぞれの幼児の好きなお魚を描き上げました。そして、教育文化作品展に向けては「自分たちも水族館でお魚と一緒に泳ぎたい！」ということになり、自分たちもお魚と一緒に泳げる大きな水族館を製作することになりました。水族館は大きな模造紙にコロコロローラーで、水を表現しました。好きな水着や、水中めがねを付けて、大好きなお魚と気持ちよさそうに泳いでいる自分たちを表現しました。

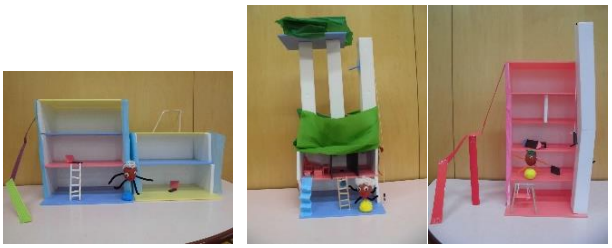
境野幼稚園の子供たちと様々なお魚の、楽しそうな水族館の風景を楽しんでいただけたらと思います。

桐生市立広沢幼稚園

「ハッピー　ハロウィン！」

５歳児を中心に、今年のテーマを相談すると、「ハロウィンがいい！」と、作品のテーマが決まりました。
そこで、「ハロウィンってなんだろう？」「どんな風にしたい？」と、みんなで相談すると・・・「カボチャが飛び出てくる！」「おばけが動いてる！」「魔女が飛んでる！」などなど、次々と意見が出て、作りたいものがたくさんできました。
３歳児は、色画用紙を切って作ったカボチャのおばけと仮装した自分
４・５歳児は、カボチャや魔女、おばけやガイコツなど、自分が作りたいものをそれぞれ作りました。
仮装した自分では、４歳児はクレヨンで描き、５歳児は、好きなポーズをしている自分をマジックで描き、絵の具で塗りました。
箱を開けると飛び出すカボチャやドアから出てくる黒猫などの仕掛けもあります。

相生幼稚園



『あいよう絵本の世界～絵本のお話にちなんだ作品をつくろう！』

３歳児：【はらぺこあおむし】

はらぺこあおむしの体はコロコロローラーを使って色を塗りました。輪を繋げて体にし、お腹の中に葉っぱ（お花紙）を入れました。入れながら、「まだまだお腹はぺっこぺこ」と絵本の言葉を言いながら作り、全部入れ終わると、「お腹いっぱいになったよ！」ととても嬉しそうな様子でした。絵は、絵本に出てくる食べ物や自分の好きな物の中からあおむしに食べさせたい物をそれぞれが選んで描きました。

４歳児：【からすのパンやさん】

絵本の読み聞かせをする中で、素敵なおもしろいパンが出てくると、「おもしろい！」「美味しそう！」という声がたくさん聞かれました。そこで、自分の好きな素敵でおもしろいパンを製作しました。パンは、紙粘土で作りました。「ねこパンにしよう！」「パンダパンにしよう！」など、自分の作りたいパンのイメージを一人一人が自由に作りました。「パンだから、色は茶色かな？」「美味しそうな色にしよう！」と、茶色の絵の具で色をつけ、動物の目や具材は油性マーカーで描きました。また、製作を通して、パン屋さんごっこがはじまったので、メラミンスポンジをパンに見立てて、色画用紙やお花紙を自由に切り、美味しそうな野菜サンドやフルーツサンドも作りました。自分だけの素敵で面白い、美味しそうなパンができました。

５歳児：【どんぐりむらのだいくさん】

絵本を見ながら、大工さんみたいにどんぐりちゃんのために家を作りたいという気持ちになり、家を製作することにしました。どんな家にしようかと考えながら、まずは絵に描きました。次に、それをいろいろな材料を使い、再現しました。製作しながら、わくわくしている子どもたちの姿が印象的でした。

川内南幼稚園

秋空の下で「いただきま～す！！」

散歩が大好きな川内南幼稚園の子どもたち。先日、バスに乗って野外活動センターへ行ってきました。展望台まで山登りをしたり、広場でトンボやバッタを追いかけて捕まえたり、鬼ごっこをして走り回ったりと秋を満喫してきました。なんといっても、穏やかな秋の空の下で、お家の人が作ってくれたお弁当を見せ合いながら食べる様子が嬉しそうでした。その嬉しかった経験を、作品にしてみようと、クレパスや絵の具、紙粘土やのりなどを使って製作しました。世界で一つの素敵なお弁当を「いただきま～す！！」

桜 木 幼 稚 園

桜木西公民館で　ハロウィンパーティをしたよ！

地域にある桜木西公民館へ子供たちは絵本を借りに行ったり、花だんの花の水やりに行ったりしています。9 月には、公民館職員が作った素敵な動物の壁面の周りに、子供たちが作ったトンボやコスモスを飾りました。10 月には、公民館職員が作ったハロウィンの壁面に、自分たちの作ったカボチャやおばけを飾りました。また、職員の手作りのカボチャポシェットをもらい、子供たちはハロウィンを楽しみにしていました。ハロウィン当日は、「トリック・オア・トリート」と言うと、仮装をした職員から、ポシェットにお菓子を入れてもらい、喜んでいました。このような交流を通して、より公民館へ親しみをもつようになりました。

今回、子供たちが何をテーマにするか相談し、楽しかった思い出のたくさんある公民館でのハロウィンパーティーの作品を作ることになりました。公民館の中には、一緒に作った壁面や、普段から絵本を借りている絵本コーナーを作りました。また、仮装をした自分たちや公民館職員の似顔絵を好きな場所に貼りました。出来上がった作品を見て、「ハロウィン、楽しかったね。また公民館に行きたいね。」と話しています。

5 歳児・・・自分(仮装、小道具、ポシェットも作り、体全体をマジックで描いて、色を塗りました)
　　壁面・絵本コーナー・公民館職員など

4 歳児・・・自分(顔をクレパスで描いて、体を貼りました)・おばけ

3 歳児・・・自分(顔をクレパスで描きました)・おばけ